

2024年10月22日

「CIVIC」改良モデルの受注状況について ～6MT専用グレード「RS」は20代のお客様を中心に多くの支持を獲得～

Hondaが2024年9月13日に発売した「CIVIC（シビック）」改良モデルの累計受注台数は、発売から約1カ月後となる10月20日時点で約3,000台となり、月間販売計画の約6倍となる好調な立ち上がりとなりました（販売計画 500台/月）。

そのうち、新たに設定した6MT専用グレード「RS（アールエス）」が、全体の7割弱を占める約2,000台となり、大変ご好評をいただいています。

CIVIC 製品サイト <https://www.honda.co.jp/CIVIC/>



【シビック改良モデル受注状況】

■購入層

先代シビックからの買い替えのお客様が最も多く、年代については、RS は 20 代、e:HEV は 50 代のお客様を中心にご購入いただいています。

■お客様から評価をいただいている点

- ・ガソリンモデル・e:HEV モデルに共通する、爽快でスポーティーな走り
- ・RS 専用の軽量フライホイールやレブマッチシステム、足回り設計が実現する、RS ならではの軽快でクルマと一体感のある走り
- ・Google^{※1} 搭載 9 インチ Honda CONNECT ディスプレー（全グレード標準装備）
- ・e:HEV モデルに新たに追加したグレー内装、e:HEV EX に設定した電動パノラミックサンルーフ
- ・安全運転支援システム「Honda SENSING（ホンダ センシング）^{※2}」の性能進化

※1 Google は Google LLC の商標です

※2 Honda SENSING は、ドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。

各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。詳細はホームページをご参照ください
<https://www.honda.co.jp/hondasensing/>

●グレード別構成比

ガソリン

グレード	LX	EX	RS
構成比 ^{※3}	2%	5%	67%

e:HEV

グレード	LX	EX
構成比 ^{※3}	7%	19%

※3 ガソリン・e:HEV を合算し全体を 100 とした場合

●ガソリン/e:HEV、トランスミッション別構成比

ガソリン		e:HEV
6MT	CVT	e-CVT
67%	7%	26%

●人気カラー（トップ3）

プラチナホワイト・パール	40%
クリスタルブラック・パール	23%
ソニックグレー・パール	17%

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター0120-112010」^{いいふれあいを}へお願い致します。